

# ビックリうちわの作成図

1. 正立方体を4個作ります。(1辺3~4cm)

正立方体の作り方は、多種ありますので製作する年齢によって工夫してください。

例1) 折り紙で作る

例2) クラフトペーパーで作る

例3) 出来上がりの正立方体を利用する

それぞれの立方体をA、B、C、Dとします。

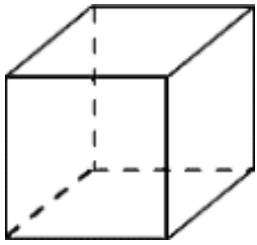


図1

2. 2個の立方体を図2-1と図2-2のようにタコ糸でつなぎます。

タコ糸の太さは、1mmが適当です。

AとDの(立方体)右側面のコーナーをタコ糸でつなぎます。

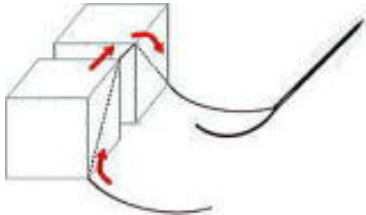


図2-1

BとC(立方体)の左側面のコーナーをタコ糸でつなぎます。

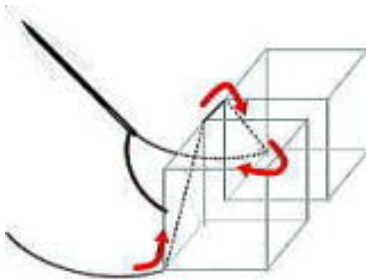


図2-2

3. 立方体外側の辺の位置に合わせて台紙に穴をあけます。

穴はタコ糸が通る程度の大きさであけます。

台紙の穴の位置は、2mmほど外側に空けます。

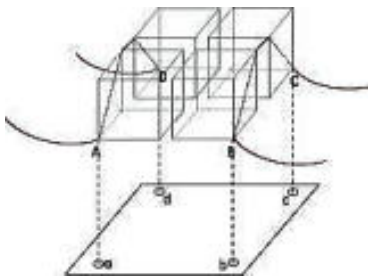


図3

4. 台紙のあけた穴に立方体外側のタコ糸を通し、台紙の裏側で仮に結びます。

後ほど、立方体との間隔を調整してから本結びします。

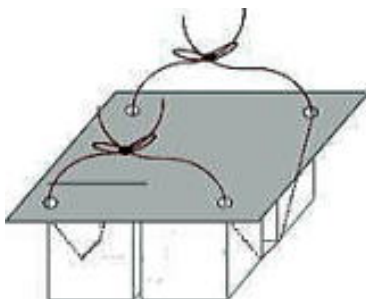


図4

5. 立方体を表向きにしてから、連結された立方体を外側に倒します

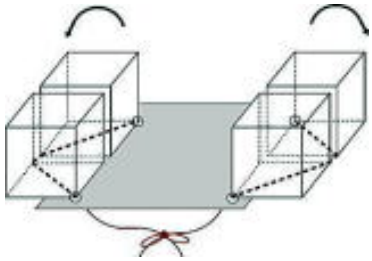


図 5

6. 外側同士の立方体を図 5 のようにタコ糸でつなぎます。

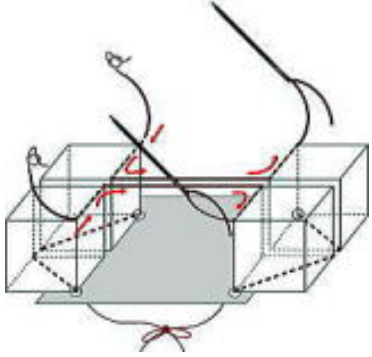


図 6

7. 6 でつないだタコ糸を、立方体をそれぞれ内側に回転させながら、一直線にします。

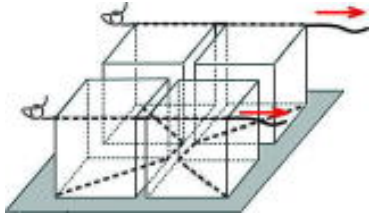


図 7

8. 立方体の位置間隔を調整し、タコ糸を結びます。

立方体の間隔は、3 mm くらいが適当です。

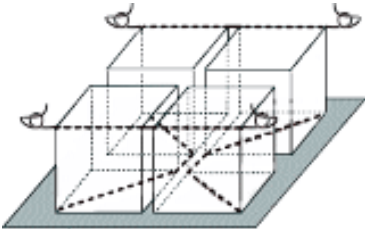


図 8

9. 裏面のタコ糸を立方体の位置を調整してから結びます。

立方体の間隔は、3 mm くらいが適当です。

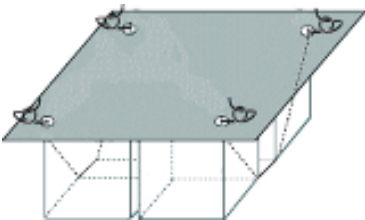


図 9